

「ナルトの森」 作：高橋 優生



ナルトの森



①ぼくはナルトのマンガ大好きです。  
テレビのアニメも大好きです。  
なぜかという、ナルトが成長してミッションなどを乗り越えて、ほかげになる夢をもっている話だからです。



②ナルトは映画にもなったので観に行きました。  
大きな画面で見るとドキドキワクワクしました。  
ナルトはカッコよかったです。



③ テレビでナルトの森をつくらうというキャンペーンが始まりました。  
新聞でも  
「コミックス発行一億冊を突破！  
“ありがとう”の気持ちをこめて  
いま、『ナルトの森』を育てています。」  
のキャンペーンが目に入りました。



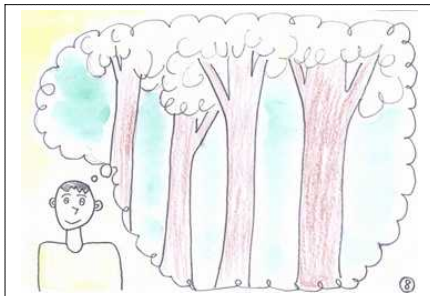
④ぼくは、ナルトの森のことを、親友のりゅうせいに話しました。  
「ナルトの森のこと知ってる？」  
「なあにそれ？」  
「みんなで、苗木を植えて森を育てる活動なんだよ。」  
「そうなんだ知らなかったよ。ぼくたちもやろうよ！」  
「もっと、友達誘いたいね。」



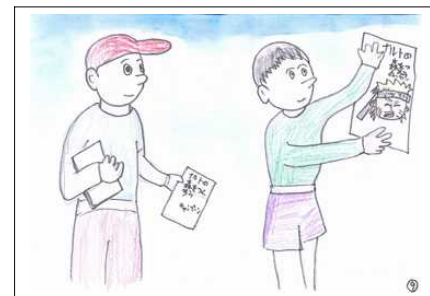
⑤ぼくは、クラスの友達に話しました。  
「知らなかったよ。」  
「おもしろそうだね。」  
「行ってみようよ。」  
「そうだね、行ってみよう。」



⑥ナルトは、  
「未来へ意志をたくす。」  
という作品テーマにそって、この森づくりを進めるんだそうです。  
ぼくは、苗木の植え方を教えてもらって、ていねいに「しっかり育てよ。」  
と、思いながら植えました。  
友達も一生懸命に植えていました。



⑦ぼくは、こんな森になることを夢見ました。  
いつか、このナルトの森に来てみたいなあと思いました。



⑧もっともっとみんなに知ってほしいと思ってポスターを作って貼りました。  
まちの人たちにも知ってほしいと思って、チラシを作り、友達と一緒に配りました。



⑨「ナルトの森」に植えた苗木を育てるために、まわりの草を刈りに行きます。  
もっと大きくなったら、枝うちもやるそうです。  
「ナルトの森」が、「木の葉がぐれの里」にも負けない豊かな森に育つといいなあと思います。